

# 編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
107-154	高等学校	外国語科	英語コミュニケーションⅡ	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
50 大修館	050-901	CROSSROADS ENGLISH COMMUNICATION II Revised		

## 1. 編修の基本方針

教育基本法、学校教育法並びに学習指導要領に則って、外国語を学ぶことを通じて、豊かな人間性と創造性、自律性を備えた人間として、我が国の形成・発展に貢献できるとともに、国際社会の平和と発展に寄与できる人材を養うための教科書を目指し、下記のような点に配慮した。

- ◎国際社会の一員として幅広い知識と教養を身に付けるために、生徒にとって身近な話題から、社会的・国際的な視点につながるような題材を教材とした。
- ◎英語という言語を使って考えたり自分の意見を人に伝えたりするための言語活動をバランスよく取り入れた。
- ◎生徒が主体的、自律的な学習者となり、生涯にわたり外国語学習を続けられるために必要な英語の知識・技能や学習法のヒント等をコラム等で示した。

## 2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Unit 1 Life Lessons from Popular Story Characters	誰もが知るストーリーのキャラクターが伝えてくれる教訓を理解することで、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指した。(第1号)	pp. 10-21
Unit 2 Pursue Your Dreams	性別による偏見を超えて自分らしさと自分の夢を追い求めた男性バレエダンサーの話を読むことで、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことを目指した。(第2号)	pp. 22-33
Unit 3 Helping Students Help Themselves	行動経済学に基づいた「締め切り」に関する実験について理解することで、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指した。(第1号)	pp. 34-45
Supplementary Reading 1 Watch Your Step! The Turtles Are Hatching on Yakushima	屋久島のウミガメを保護するボランティアの活動を知ること、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指した。(第4号)	pp. 46-52
Unit 4 Remembering Nakamura Tetsu	中村哲医師の長年にわたるアフガニスタンでの支援活動と、その根底にある、国際協力に関する中村医師の考え方を理解することで、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指した。(第5号)	pp. 54-65
Unit 5 Are Zoos Good or Bad?: Do Zoos Actually Help or Hurt Animals?	動物園に対する肯定的意見と否定的意見の双方を理解することで、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指した。(第4号)	pp. 66-77

Unit 6 Katherine Johnson: Making New Paths in NASA	女性・黒人に対する偏見を乗り越えて科学の発展に寄与した科学者について理解することで、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指した。(第3号)	pp. 78-89
Unit 7 Reducing Food Waste	食品ロスの実態について具体的に知り、その解決には国家・企業・個人それぞれが取り組むことが重要だと理解することで、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指した。(第4号)	pp. 90-101
Supplementary Reading 2 SDGs: Not Something New	SDGs の理念とそれに通ずる活動を理解することで、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指した。(第3号)	pp. 102-108
Unit 8 Peace through Fireworks	花火の果たす平和的な役割について理解することで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた割が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指した。(第5号)	pp. 110-123
Unit 9 Willpower and Sleep	生きる上で大切な意志力を高めるためには十分な睡眠が必要であることを理解することで、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指した。(第1号)	pp. 124-137
Unit 10 The Musical Legacy of Sakamoto Ryuichi	坂本龍一氏の音楽に対する信念について理解することで、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指した。(第3号)	pp. 138-151
Supplementary Reading 3 The Story of a Seagull and the Cat Who Taught Her to Fly	猫とカモメの交流を描いた物語を読むことで、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指した。(第3号)	pp. 152-163

### 3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

学校教育法第51条に掲げられた目標を達成するため、実用的な英語運用能力の育成と、生涯にわたって学習を継続する自律的学習者育成を目指し、下記のような点に配慮した。

◎4 技能5 領域を統合した活動を工夫し、そのバランスのよい育成を目指した。

◎文法はコミュニケーションを支えるものという立場に立ち、実際に英語を使用する場面を多く設定した。

◎写真やイラスト、図表等を適切に使い、学びやすさに配慮した。

◎英語で授業が進めやすいよう、指示文はすべて英語とした。

# 編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
107-154	高等学校	外国語科	英語コミュニケーションII	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
50 大修館	050-901	CROSSROADS ENGLISH COMMUNICATION II Revised		

## 1. 編修上特に意を用いた点や特色

### (1) 4技能5領域を一体的に育成する。

- ・ 日常のおよび社会的な話題について、聞いたこと、読んだことの概要や要点、話し手や書き手の意図を把握することができるように、確認問題を充実させた。
- ・ 読んだことの内容を整理し、自分のことばで伝えることができるよう、ノートテイキングやリテリング（再話）の活動を充実させた。
- ・ 聞いたり読んだりした内容やテーマについて、自分はどう考えるか・どう思うかを話し合う、発表する、書くなどの活動を充実させた。
- ・ Unitのテーマに関するトピックについて、調べて発表する活動を盛り込んだ。

### (2) 段階的に学べるように配慮している。

- ・ 読む英文の語数は、Unit 1は約500語、Unit 2-7は約600語、Unit 8-10は約900語と、段階を追って長い英文を読めるように設定した。
- ・ 聞く英文もだんだん語数が増えていくように設定しており、はじめの方のUnitは約150語、最後の方のUnitは約220語となっている。

### (3) コミュニケーションを行う目的や場面、状況を意識させる。

- ・ 文法はコミュニケーションを支えるものであることを踏まえ、文法事項・文構造の解説や練習問題では、その形が使われる目的や場面、状況を理解させる工夫をした。
- ・ 話すことや書くことの言語活動において、コミュニケーションを行う目的や場面、状況を意識した活動を用意した。

### (4) 指導しやすく、学びやすい教科書。

- ・ 生徒の学習意欲を高めるため、身近な話題を多く取り上げ、そこから社会的な視点につながるよう工夫した。
- ・ Unit内のそれぞれの言語活動が有機的なつながりを持つよう工夫した。
- ・ 活動のステップを明示化し、具体例を示すなど、活動を行う上での支援を多く与える工夫をした。
- ・ 写真やイラストを多く配置し、視覚的な面からも内容理解が容易になるよう工夫した。
- ・ 二次元コード（以下、QRコード）から音声やフラッシュカード、音読シートなどを利用することができ、主体的、自律的な学習が可能になるよう工夫した。

## ■各Unitの構成■

### (1) 導入ページ

- ・ Goals of This Unit : Unitの目標を確認する。
- ・ Warm-up : 写真も見ながら、Unitのテーマについてやり取りをする。

### (2) Listen Up

- ・ 150~220語程度のまとまった量の対話や発表を聞き取り、その概要や詳細をつかむ。
- ・ 内容を確認する設問は選択式とし、生徒の負担を軽減している。また、設問の意図がはっきりするよう、**Gist** (概要)、**Detail** (詳細)、**Inference** (推測) のアイコンを付している。
- ・ QRコードから音声を利用することができる。

### (3) Keywords

- ・ 次ページ以降で読む英文のキーワードを確認し、英文の内容を推測する。
- ・ キーワードの意味を押さえるための簡単な設問を用意している。

### (4) Reading for General Ideas

- ・ 英文全体が見開きで掲載してあり、ざっと通読して英文の概要をつかむ。
- ・ **Gist** (概要) について問う設問に答えることで、英文の概要がつかめているかを確認する。
- ・ Unit 1は約500語、Unit 2-7は約600語、Unit 8-10は約900語というように、段階を追って長い英文を読めるように設定してある。

### (5) Reading for Details

- ・ 英文を詳細もつかみながら読む。
- ・ 英文は現代の標準的な英語を基調とし、ほぼすべてをネイティブ・スピーカーが書き下ろした。
- ・ ミュージカルのリーフレットや賛成／反対の立場からの2つの意見文など、テキストタイプにバラエティを持たせた。
- ・ Language Focusで取り上げる文法事項・文構造を本文に「LF」マークで示した。
- ・ QRコードから音声を利用することができる。
- ・ 側注 : 新出単語とその発音、重要表現、注がまとめられている。新出単語と重要表現はQRコードから音声とフラッシュカードを利用することができる。
- ・ Comprehension : 英文の主に細部の理解を確認する。設問は選択式とし、生徒の負担を軽減している。また、設問の意図がはっきりするよう、**Detail** (詳細)、**Inference** (推測) 等のアイコンを付している。
- ・ Opinions : 英文に関連したトピックについて、質問に答えて自分の意見などを伝え合う。

### (6) Notetaking

- ・ まとめの図表の空欄をキーワード等で埋めて、英文の内容についての理解を確認する。

### (7) Read-aloud

- ・ Summaryの前に行う音読にあたってのポイントがいくつか挙げられている。
- ・ **Pronunciation** は発音、**Stress** は強勢、**Pause** は休止、**Intonation** は抑揚についてのポイントを示している。
- ・ QRコードから音声と音読シートを利用することができる。

### (8) Summary

- ・ 読んだ英文の内容を自分の言葉でまとめて伝える (リテリング活動)。
- ・ ヒントとなる写真やキーワードが示してある。

### (9) Application

- ・ 読んだ英文の内容を踏まえながら、具体的な場面において自分の考えなどを伝える。

### (10) Language Focus

- ・ 文法事項や文構造のまとめ。形・意味・使用場面を示し、例文を付してある。
- ・ Your Turnでは、学んだ文法事項を使った活動を行う。当該の文法事項や文構造が使われる目的や場面、状況を理解させるためにそれらを設定し、単なるドリルにならないように配慮してある。

## (11) Project

- ・ Unitの内容に関連したテーマについて考え、調べ、自分の意見などを交えて発表するまとめの活動。

### ■Unit以外の教材・資料等■

#### (1) Supplementary Reading

- ・ 863語、1106語、1881語の3本の読み物教材を用意した。3本目はやや長いが、感動的なストーリーで長く感じさせないだろうし、脚注にリーディング・ポイントを示して生徒が自力で読むための支援を施してある。
- ・ Comprehension：内容を確認する設問は選択式とし、生徒の負担を軽減している。また、設問の意図がはっきりするよう、**Gist**（概要）、**Detail**（詳細）、**Inference**（推測）のアイコンを付している。
- ・ QRコードから本文の音声と新出単語・重要表現の音声・フラッシュカードを利用することができる。

#### (2) Column

- ・ 英語の学習に役立つコラム。

#### (3) Word List, Phrase List

- ・ 新出単語と重要表現のリスト。Word Listには小中学校・本教科書 I での既習語も示してある。

## 2. 対照表

図書の内容・構成	学習指導要領の内容										該当箇所 (ページ)	配当 時数	
	(1)	(2)	(3)										
			①					②					
			ア	イ	ウ	エ	オ	カ	ア	イ			
Unit 1 Life Lessons from Popular Story Characters	ア、イ、ウ、 エ (ア) (イ)	ア、 イ、ウ	イ～ カ	(ア)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ) (ウ)	(ア)、(イ)、 (ウ)、(エ)、 (オ)	10-21	7
Unit 2 Pursue Your Dreams	ア、イ、ウ、 エ (ア) (イ)	ア、 イ、ウ	イ～ カ	(ア)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア)、(イ)、 (ウ)、(エ)、 (オ)	22-33	7
Unit 3 Helping Students Help Themselves	ア、イ、ウ、 エ (ア) (イ)	ア、 イ、ウ	イ～ カ	(ア)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア)、(イ)、 (ウ)、(エ)、 (オ)	34-45	7
Supplementary Reading 1 Watch Your Step! The Turtles Are Hatching on Yakushima	ア、イ、ウ	ア	ウ		(イ)							46-52	3
Unit 4 Remembering Nakamura Tetsu	ア、イ、ウ、 エ (ア) (イ)	ア、 イ、ウ	イ～ カ	(イ)	(イ)	(ア) (イ)	(イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア)、(イ)、 (ウ)、(エ)、 (オ)	54-65	7
Unit 5 Are Zoos Good or Bad?: Do Zoos Actually Help or Hurt Animals?	ア、イ、ウ、 エ (ア) (イ)	ア、 イ、ウ	イ～ カ	(イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア)、(イ)、 (ウ)、(エ)、 (オ)	66-77	7
Unit 6 Katherine Johnson: Making New Paths in NASA	ア、イ、ウ、 エ (ア) (イ)	ア、 イ、ウ	イ～ カ	(イ)	(イ)	(ア) (イ)	(イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア)、(イ)、 (ウ)、(エ)、 (オ)	78-89	7
Unit 7 Reducing Food Waste	ア、イ、ウ、 エ (ア) (イ)	ア、 イ、ウ	イ～ カ	(イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ) (ウ)	(ア)、(イ)、 (ウ)、(エ)、 (オ)	90-101	7
Supplementary Reading 2 SDGs: Not Something New	ア、イ、ウ	ア	ウ		(イ)							102-108	3
Unit 8 Peace through Fireworks	ア、イ、ウ、 エ (ア) (イ)	ア、 イ、ウ	イ～ カ	(イ)	(イ)	(ア) (イ)	(イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア)、(イ)、 (ウ)、(エ)、 (オ)	110-123	8
Unit 9 Willpower and Sleep	ア、イ、ウ、 エ (ア) (イ)	ア、 イ、ウ	イ～ カ	(ア)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア)、(イ)、 (ウ)、(エ)、 (オ)	124-137	8
Unit 10 The Musical Legacy of Sakamoto Ryuichi	ア、イ、ウ、 エ (ア) (イ)	ア、 イ、ウ	イ～ カ	(ア)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ) (ウ)	(ア)、(イ)、 (ウ)、(エ)、 (オ)	138-151	8
Supplementary Reading 3 The Story of a Seagull and the Cat Who Taught Her to Fly	ア、イ、ウ	ア	ウ		(イ)							152-163	4
Column ①～③	ウ	ア、 イ、ウ										53, 109, 164	2
Word List	ウ											165-174	
Phrase List	ウ											175-176	
												計	85